

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	UVgel 460 ink White
製品コード	6125C002AA, 6125C001AA
他の特定方法	
Article Number	1070124421,1070125789
供給者の会社名称, 住所及び電話番号	
供給元	キャノンプロダクションプリンティングシステムズ株式会社
住所	港区港南2-13-29キャノン港南ビル
市	東京都
国	日本
電話番号	03-6719-9700
メールアドレス	sds-hq@cpp.canon
緊急連絡電話番号	
NCEC Service	+81 50 5057 7850 For chemical emergencies only.
推奨用途及び使用上の制限	
推奨用途	インクジェットプリンタ用インク。
使用上の制限	その他の用途は推奨されていません。

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS 分類	
物理化学的危険性	GHS分類基準に該当しない。
健康に対する有害性	皮膚腐食性／刺激性 区分2 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分2 皮膚感作性 区分1
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期（急性） 区分2 水生環境有害性 長期（慢性） 区分2

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

皮膚刺激。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。強い眼刺激。長期継続的影響によって水生生物に毒性。

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置

皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

保管

なし。

廃棄

なし。

GHS 分類に関係しない又

はGHS で扱われない他の危険有害性

知見なし。

その他の情報

なし。

重要な徴候及び想定される非常事態の概要

重要な徴候	重度の眼刺激。症状には、刺すような痛み、流涙、充血、はれ及び眼のかすみなどがある。皮膚刺激性 充血と痛みを起すことがある。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。発疹。発疹。
非常事態の概要	強い眼刺激。皮膚刺激。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。水路に排出されると環境に対して危険である。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別		官報公示整理番号		
成分	CAS番号	化審法	安衛法	含有量 (%)
(5-エチル-1,3-ジオキサン-5-イル)メチル=アクリラート	66492-51-1		8-(5)-469	30 - < 60
ポリマー	非公開	非公開	非公開	10 - < 30
二酸化チタン	13463-67-7	(1)-558, (5)-5225	(1)-558, (5)-5225, 2-(3)-509	10 - < 30
2-プロペン酸, 1,6-hexanediyl ester, polymer with 2-aminoethanol	67906-98-3			1.0 - < 5.0
Di-TMPTTA	1393932-71-2			1.0 - < 5.0
Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl) phosphine-oxide	162881-26-7	(3)-4445		1.0 - <2.5
2-Isopropyl-9H-thioxanthen-9-one	5495-84-1		8-(6)-161, 8-(6)-247	< 1.0
2-oxepanone Homopolymer	110489-05-9		10-3607	< 1.0
2-[(1-oxo-2-propenyl)oxy]ethyl Ester				
ヘキサメチレンジアクリラート (HDDA)	13048-33-4	(2)-1007, (2)-958	(2)-1007, (2)-958	< 1.0
2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	128-37-0	(3)-540, (9)-1805	(3)-540, (9)-1805	< 0.25
2-フェノキシエチルアクリレート	48145-04-6	(3)-3684		< 0.25
化学式	C10H16O4 (66492-51-1), O2-Ti (13463-67-7), (C12H18O4.C2H7NO)x (67906-98-3), C26H27O3P (162881-26-7), C12-H18-O4 (13048-33-4), C16H14OS (5495-84-1), C15-H24-O (128-37-0), C11H12O3 (48145-04-6)			

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移動する。症状が悪化したり継続したりする場合は医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	汚染された衣服を直ちに脱ぎ、皮膚を石鹸と水で洗浄する。湿疹またはその他の皮膚障害の場合：この説明書を持参し、医師の診察を受ける。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
眼に入った場合	直ちに多量の流水で最低15分間眼を洗浄する。コンタクトレンズをしていて容易に取り外せる場合は取り外す。その後も洗浄を続けること。刺激が強まったり続く場合には医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。症状が現れたら医師の手当を受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	重度の眼刺激。症状には、刺すような痛み、流涙、充血、はれ及び眼のかすみなどがある。皮膚刺激性 充血と痛みを起すことがある。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。発疹。発疹。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	医療スタッフに物質が何であるかを伝え、自身の保護措置にも気をつけさせる。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
医師に対する特別な注意事項	一般的な処置および症状にあわせた適切な治療を施す。被災者の観察を続ける。症状は遅れて出てくることがある。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	周りの火事を消火できる消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	火災を拡散させるので、消火に棒状放水を利用しない。
特有の消火方法	危険でなければ、火災区域から容器を移動させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	適切な保護具を着用する。
一般的な火災の危険性	異常な火災や爆発の危険性は知られていない。
特定の消火方法	通常の消火手順を用いる。影響を受けた他の物質の有害性を考慮する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	関係者以外の立ち入りを禁止する。清掃中は適切な保護具および防護服を着用する。ミスト／蒸気の吸入を避けること。適切な保護衣を着用せずに、壊れた容器または流出物に触らない。十分な換気を確保する。流出が著しくて回収できない場合は、現地当局に通告すべきである。個人用保護具についてはSDS第8項を参照。
環境に対する注意事項	環境への放出を避けること。全ての環境流出に該当する管理または監視要員に通知すること。安全を確認してから、もれやこぼれを止める。下水や水路、地面への排出を避ける。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	水路、下水道、地下または密閉された場所へ流入を防ぐ。 大量の漏出： リスクを伴わずに可能なら、物質の流れを遮断する。可能な場合は漏出物をせき止める。バーミキュライト、乾いた砂または土に吸収し、容器に収納する。製品回収後、その付近を水で洗い流す。 少量の漏出： 吸収材（例：布、フリース）で拭き取る。残った汚染物を除去するため、床を徹底的に清掃すること。 絶対に流出物を元の容器に回収して再使用してはならない。廃棄物の廃棄方法については、本SDSの項目13を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策（局所排気、全体換気等）	適切な換気を行う。
安全取扱注意事項	ミスト／蒸気の吸入を避けること。眼、皮膚、衣服への接触を避ける。長時間のばく露を避ける。環境への放出を避けること。産業衛生に気を配る。SDS第8項で推奨される個人用保護具を使用すること。
接触回避	詳細についてはSDS第10項を参照。
衛生対策	本物質を取り扱った後、飲食や喫煙をする前に手を洗うなど、常に適切な衛生措置をとる。汚染物質を取り除くために定期的に作業衣と保護具を洗う。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
保管	
安全な保管条件	容器を密閉しておくこと。混触禁止物質から離して保管すること（本SDSの項目10を参照）。
安全な容器包装材料	元の容器に密閉して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等 標準監視手順に従ってください。

暴露限界値

作業環境評価基準(昭和63年9月1日号外、労働省告示第79号) 別表

成分	タイプ	数値	形状
二酸化チタン (CAS 13463-67-7)	管理濃度	0.025 mg/m3	粉塵

濃度基準値（安衛則577 条の2第2項）

成分	タイプ	数値
2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレ ゾール (CAS 128-37-0)	TWA	10 mg/m3

日本産業衛生学会－許容濃度

成分	タイプ	数値	形状
二酸化チタン (CAS 13463-67-7)	TWA	4 mg/m3	総粉塵
		1 mg/m3	吸入性粉塵
		0.3 mg/m3	

米国. ACGIH作業環境許容濃度（TLV）

成分	タイプ	数値	形状
2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレ ゾール (CAS 128-37-0)	TWA	2 mg/m3	吸引性画分および蒸気。
二酸化チタン (CAS 13463-67-7)	TWA	2.5 mg/m3	吸入性微粒子
		0.2 mg/m3	吸入性ナノ粒子

設備対策 適切な換気を行う。プリンタのオペレータマニュアルまたは安全データシートをご覧ください。

保護具

呼吸用保護具	この商品の通常の用途には必要ありません。
手の保護具	適した耐化学薬品性の手袋を着用しなければならない。: Ansell Microflex ® 93-260 (240 minutes) 0.12 mm ニトリル。
眼, 顔面の保護具	接触の可能性がある場合、サイドシールドのついた安全メガネが望ましい。
皮膚及び身体の保護具	特別の保護具は必要ない。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体。
形状	液体。
色	白色。
臭い	非常に弱い。
融点／凝固点	データなし。
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
可燃性	該当しない。
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	
爆発限界－下限(%)	該当しない
爆発限界－上限(%)	該当しない
引火点	139.0 °C (282.2 °F)
自然発火点	300 °C (572 °F)
分解温度	データなし。
pH	該当しない
動粘性率	データなし。
溶解度	
溶解度（水）	データなし。
n-オクタノール／水分分配係 数（log 値）	データなし。

蒸気圧	<70 ミリバール で 70 C
密度及び／又は相対密度	
密度	1.25 g/cm3 で 25 C 1.20 g/cm3 で 70
相対密度	データなし。
相対ガス密度	データなし。
粒子特性	データなし。
その他の情報	
爆発性状	爆発物でない。
酸化能力	酸化性でない。
粘度（粘性率）	> 190 - < 250 mPa・s で 17 C
揮発性有機化合物	3.24 % 2010/75/EU

10. 安定性及び反応性

反応性	本製品は、通常の使用、保管および輸送条件下では安定かつ非反応性である。
化学的安定性	通常状態で安定。
危険有害反応可能性	一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。
避けるべき条件	混触危険物質との接触。
混触危険物質	知見なし。
危険有害な分解生成物	危険有害な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

急性毒性 入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。

成分	種	試験結果
(5-エチル-1,3-ジオキサン-5-イル)メチル=アクリラート (CAS 66492-51-1)		
急性		
経口		
LD50	ラット	> 2000 mg/kg
経皮		
LD50	ウサギ	> 2000 mg/kg
2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール (CAS 128-37-0)		
急性		
経口		
LD50	ラット	> 10000 mg/kg > 6000 mg/kg OECD401
経皮		
LD50	ラット	> 2000 mg/kg, 4 wk (3 x/wk)
2-Isopropyl-9H-thioxanthen-9-one (CAS 5495-84-1)		
急性		
経口		
固体		
LD50	ラット	> 2000 mg/kg
経皮		
固体		
LD50	ウサギ	> 2000 mg/kg

成分	種	試験結果
2-oxepanone Homopolymer 2-[(1-oxo-2-propenyl)oxy]ethyl Ester (CAS 110489-05-9)		
急性		
吸入		
LC50	ラット	110 mg/m3, 4 h
経口		
LD50	ラット	4890 mg/kg体重/日
2-プロペン酸, 1,6-hexanediyl ester, polymer with 2-aminoethanol (CAS 67906-98-3)		
急性		
吸入		
LC50	ラット	> 0.41 mg/l, 4 時間
経皮		
LD50	ウサギ	3650 mg/kg
Di-TMPTTA (CAS 1393932-71-2)		
急性		
吸入		
蒸気		
LC50	ラット	> 0.41 mg/l, 7 時間 外挿法
経口		
LD50	ラット	> 5000 mg/kg OECD401
経皮		
LD50	ラット	> 2000 mg/kg, 24 時間
Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl) phosphine-oxide (CAS 162881-26-7)		
急性		
経口		
LD50	ラット	> 2000 mg/kg
経皮		
LD50	ラット	> 2000 ml/kg
ヘキサメチレンジアクリラート (HDDA) (CAS 13048-33-4)		
急性		
経口		
LD50	ラット	> 5000 mg/kg
経皮		
LD50	ウサギ	3650 mg/kg, 24 時間
皮膚腐食性／刺激性	皮膚刺激。	
刺激性腐食性 - 皮膚		
ヘキサメチレンジアクリラート (HDDA)	OECD404	結果: 刺激性 種: ウサギ
(5-エチル-1,3-ジオキサン-5-イル)メチル=アクリラート	OECD404	結果: 刺激性 種: ラット
2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	OECD404	結果: 刺激性でない
Di-TMPTTA	OECD404	結果: 刺激性でない 種: ウサギ

刺激性腐食性 - 皮膚

Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl)
phosphine-oxide

OECD404
結果: 刺激性でない
種: ウサギ

2-oxepanone Homopolymer
2-[(1-oxo-2-propenyl)oxy]ethyl Ester

OECD404
結果: 陽性。

**眼に対する重篤な損傷性／眼刺激 強い眼刺激。
性**

刺激性腐食性 - 眼

Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl)
phosphine-oxide
Di-TMPTTA

OECD 405
結果: 刺激性でない
OECD405
結果: 刺激性

最高群平均スコア

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール

OECD 405
結果: 刺激性でない

2-Isopropyl-9H-thioxanthen-9-one

OECD404
結果: 刺激性でない

眼

(5-エチル-1,3-ジオキサン-5-イル)メチル=アクリ
ラート

EU B,5
結果: 刺激性でない
種: ウサギ

ヘキサメチレンジアクリラート (HDDA)

OECD 405
結果: 刺激性
種: ウサギ

2-Isopropyl-9H-thioxanthen-9-one

OECD 405
結果: 刺激性でない

Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl)
phosphine-oxide

OECD 405
結果: 刺激性でない
種: ウサギ

2-oxepanone Homopolymer

OECD 405

2-[(1-oxo-2-propenyl)oxy]ethyl Ester

結果: 陽性。

呼吸器感作性又は皮膚感作性**日本産業衛生学会 - 皮膚感作性物質**

ヘキサメチレンジアクリラート (HDDA)
(CAS 13048-33-4)

2 人間に対しておそらく皮膚感作性があると考えられる物質

呼吸器感作性

呼吸器感作性物質でない。

皮膚感作性

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

感作性

2-Isopropyl-9H-thioxanthen-9-one

OECD 406
結果: 感作しない

皮膚感作性

Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl)
phosphine-oxide

OECD 406
結果: 感作を起す
種: モルモット

2-oxepanone Homopolymer

OECD 406

2-[(1-oxo-2-propenyl)oxy]ethyl Ester

結果: 陽性。

ヘキサメチレンジアクリラート (HDDA)

OECD 406, GMPT
結果: 感作を起す
種: モルモット

Di-TMPTTA

OECD 429
結果: ポジティブ
種: マウス

皮膚感受性

(5-エチル-1,3-ジオキサン-5-イル)メチル=アクリラート

OECD 429

結果: 感作を起す

厳しさ: EC3=2,8%

ヘキサメチレンジアクリラート (HDDA)

OECD 429, LLNA

結果: 感作を起す

種: マウス

厳しさ: EC3 = 0,9%

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール

結果: 感作しない

種: 人間

ヘキサメチレンジアクリラート (HDDA)

結果: 感作を起す

種: 人間

生殖細胞変異原性

本製品あるいは製品中に0.1%以上含有する成分に変異原性または遺伝子毒性があることを示すデータはない。

変異原性

(5-エチル-1,3-ジオキサン-5-イル)メチル=アクリラート

OECD 476

結果: 陰性。

Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl)

OECD 476

phosphine-oxide

結果: 陰性。

ヘキサメチレンジアクリラート (HDDA)

OECD 476

結果: 陰性。

生殖細胞変異原性:エームス試験

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール

OECD 471

結果: ネガティブ

Di-TMPPTTA

OECD 471

結果: ポジティブ

(5-エチル-1,3-ジオキサン-5-イル)メチル=アクリラート

OECD 471

結果: 陰性。

Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl)

OECD 471

phosphine-oxide

結果: 陰性。

2-Isopropyl-9H-thioxanthen-9-one

OECD 471

結果: 陽性の

ヘキサメチレンジアクリラート (HDDA)

OECD 471, 試験管内の

結果: ネガティブ

生殖細胞変異原性:小核

2-Isopropyl-9H-thioxanthen-9-one

OECD 474

結果: ネガティブ

(5-エチル-1,3-ジオキサン-5-イル)メチル=アクリラート

OECD 474

結果: 陰性。

Di-TMPPTTA

OECD 474

結果: 陰性。

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール

OECD 474, 生体内

結果: ネガティブ

ヘキサメチレンジアクリラート (HDDA)

OECD487, 試験管内の

結果: ネガティブ

生殖細胞変異原性:染色体異常

2-Isopropyl-9H-thioxanthen-9-one

OECD473

結果: ネガティブ

Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl)

OECD473

phosphine-oxide

結果: 陰性。

発がん性

入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。

ACGIH発がん性物質

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール (CAS 128-37-0)

A4 ヒトへの発がん性を分類できない。

二酸化チタン (CAS 13463-67-7)

A3 動物に対して発がん性が確認された物質 (ヒトに対する発がん性との関連は未知)

IARC発がん性評価モノグラフ

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール (CAS 128-37-0)

3 ヒトへの発がん性を分類できない。

二酸化チタン (CAS 13463-67-7)

2B ヒトに発がん性の可能性がある。

日本産業衛生学会 - 発がん性物質

二酸化チタン (CAS 13463-67-7)

2B ヒトに発がん性の可能性がある。

生殖毒性

この製品は、生殖影響または発達影響を引き起こすとは予想されない。

生殖力

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール

25 mg/kg体重/日, different species

Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl)

OECD414

phosphine-oxide

結果: 陰性。

(5-エチル-1,3-ジオキサン-5-イル)メチル=アクリラート

OECD422

結果: 陰性。

ヘキサメチレンジアクリラート (HDDA)

OECD422

結果: 陰性。

Di-TMPTTA

種: ラット

OECD422, (類似製品)

結果: 陰性。

種: ラット

生殖能力 - EU区分

2-Isopropyl-9H-thioxanthen-9-one

62.5 mg/kg体重/日

結果: NOAEL

発達効果

(5-エチル-1,3-ジオキサン-5-イル)メチル=アクリラート

OECD 414

結果: 陰性。

種: ラット

Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl)

OECD 414

phosphine-oxide

結果: 陰性。

種: ラット

発達効果 - 欧州関連カテゴリー

2-Isopropyl-9H-thioxanthen-9-one

62.5 mg/kg体重/日

結果: NOAEL

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 区分に該当しない。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 区分に該当しない。

2-Isopropyl-9H-thioxanthen-9-one

100 mg/kg体重/日 OECD407

結果: LOAEL (最小毒性レベル)

試験期間: 28 D

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール

25 mg/kg体重/日, 28 day oral study

結果: NOAEL

種: ラット

ヘキサメチレンジアクリラート (HDDA)

OECD422

結果: 陰性。

種: ラット

Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl) phosphine-oxide

結果: 陰性。

種: ラット

試験期間: 90 D

誤えん有害性

吸引性呼吸器有害性でない。

12. 環境影響情報

環境影響データ

成分	種		試験結果
(5-エチル-1,3-ジオキサン-5-イル)メチル=アクリラート (CAS 66492-51-1)			
水生			
急性			
甲殻類	LC50	ミジンコ	20 mg/l, 48 h
藻	EC50	藻	34 mg/l, 72 h
魚類	LC50	魚類	4 mg/l, 96 h
2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール (CAS 128-37-0)			
水生			
急性			
甲殻類	EC50	ミジンコ (ダフニア プレクス)	1.44 mg/l, 48 時間
藻	EC50	藻	0.758 mg/l, 72 時間 QSAR
2-Isopropyl-9H-thioxanthen-9-one (CAS 5495-84-1)			
水生			
急性			
魚類	LC50	魚類	0.125 mg/l, 96 h
Di-TMPTTA (CAS 1393932-71-2)			
水生			
急性			
魚類	LC50	魚類	1.2 mg/l, 96 h
Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl) phosphine-oxide (CAS 162881-26-7)			
水生			
急性			
甲殻類	LC50	ミジンコ	1.1 mg/l, 48 h Supersaturated suspension
藻	EC50	藻	0.26 mg/l, 72 h Supersaturated suspension
魚類	LC50	魚類	> 90 µg/l, 96 h Supersaturated suspension
慢性			
甲殻類	NOEC	甲殻類	8.1 µg/l, 21 D
二酸化チタン (CAS 13463-67-7)			
水生			
急性			
甲殻類	EC50	ミジンコ (ダフニア マグナ)	> 1000 mg/l, 48 時間
魚類	LC50	マミチヨグ (Fundulus heteroclitus)	> 1000 mg/l, 96 時間
生態毒性		長期継続の影響によって水生生物に毒性。	
残留性・分解性		<ﾀﾞ>	
生分解性			
パーセント分解 (好気性生物分解)			
(5-エチル-1,3-ジオキサン-5-イル)メチル=アクリラート	OECD301B		
ト	結果: 28		
2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	結果: 4,7		

生分解性

パーセント分解（好気性生物分解）

ヘキサメチレンジアクリレート (HDDA) 60 - 70 % OECD310

生体蓄積性

<7>

生体内蓄積の可能性

オクタノール/水分配係数 log Kow

(5-エチル-1,3-ジオキサン-5-イル)メチル=アクリラート > 1.9

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール 5.03, Log Kow

2-oxepanone Homopolymer 0.878 - 2.493

2-[(1-oxo-2-propenyl)oxy]ethyl Ester 5.8

Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl) phosphine-oxide 5.8

ヘキサメチレンジアクリレート (HDDA) 2.81, Log Kow

生物濃縮係数

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール 600

Di-TMPTTA 388 % v/w

Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl) phosphine-oxide < 5

土壤中の移動性

本製品のデータはない。

吸収

土壌/沈殿物への収着 - Log Koc

2-Isopropyl-9H-thioxanthen-9-one 結果: 3,98

Phenylbis(2,4,6-trimethylbenzoyl) phosphine-oxide 3.85

ヘキサメチレンジアクリレート (HDDA) 2.1

分布

オクタノール/水分配係数 log DOW

2-Isopropyl-9H-thioxanthen-9-one OECD117
結果: 5,59

オゾン層への有害性

データなし

他の有害影響

その他の環境悪影響（例、オゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性）は、これらの成分からは予想されない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

現地の規定に従い、処分する。空の容器または内張には製品残渣が残っているおそれがある。この物質およびその容器は、安全な方法で廃棄しなければならない。

汚染容器及び包装

製品の残余物が残っているかもしれないので、容器が空になった後もラベルの警告に従う。空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、承認された廃棄物処理施設に運ばなければならない。

地域の廃棄規制

廃棄物処理法の許可を受けた業者に処理を委託する。回収して再生するか、許可を受けた廃棄物処理場で、密封された容器に納めて廃棄する。本物質を下水 / 水道供給経路に流入させてはならない。薬剤または使用済容器で、池、水路、溝を汚染しないこと。内容物 / 容器を現地、地域、国、国際規則に従って廃棄すること。自社で排水処理装置を所有していない場合は、全量回収の上産業廃棄物処分業の許可を受けた業者に、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を添えて、処理を委託する。

14. 輸送上の注意

IATA

UN number 3082

UN proper shipping name Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s. ((5-Ethyl-1,3-dioxan-5-yl)methyl acrylate, TRIMETHYLOLPROPANE TRIACRYLATE)

Transport hazard class(es)

Class 9

Subsidiary hazard -

Packing group III

Environmental hazards Yes
ERG Code 9L
Special precautions for user Read safety instructions, SDS and emergency procedures before handling.
Other information

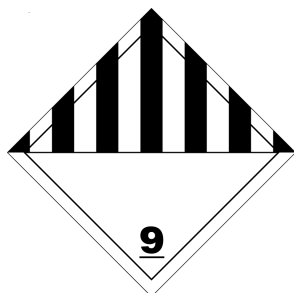
Passenger and cargo aircraft Allowed with restrictions.
Cargo aircraft only Allowed with restrictions.

IMDG

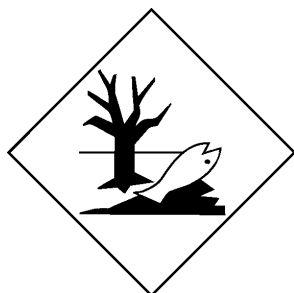
UN number 3082
UN proper shipping name ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.
((5-Ethyl-1,3-dioxan-5-yl)methyl acrylate, TRIMETHYLOLPROPANE TRIACRYLATE),
MARINE POLLUTANT
Transport hazard class(es)
Class 9
Subsidiary hazard -
Packing group III
Environmental hazards
Marine pollutant Yes
EmS F-A, S-F
Special precautions for user Read safety instructions, SDS and emergency procedures before handling.

MARPOL73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質
一般情報 未確定。
IMDGに定める海洋汚染物質。

IATA; IMDG



海洋汚染物質



国内規制 国内輸送については 15 項の規制に従うこと。
応急措置指針番号 171

15. 適用法令

労働安全衛生法

通知対象物（SDS交付及びリスクアセスメント対象物）（政令番号、含有量、施行日）

2,6-ジ-tert-ブチル-4-クレゾール	政令番号 262	0.24 %
酸化チタン(IV)	政令番号 191	14 %

表示対象物

酸化チタン(IV)

政令番号 191

14 %

がん原性物質（労働安全衛生規則第577条の2）

該当せず。

SDS交付及びリスクアセスメント義務化候補物質（含有量、施行日）

二アクリル酸ヘキサメチレン

0.37 %

2025/04/01

毒物及び劇物取締法

特定毒物

該当せず。

毒物

該当せず。

劇物

該当せず。

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

第一種特定化学物質

該当せず。

第二種特定化学物質

該当せず。

監視化学物質

該当せず。

優先評価化学物質

2, 6 - ジ - t e r t - ブチル - 4 - メチルフェノール

届出不要物質

二酸化チタン

2023年4月1日以降の化学物質排出把握管理促進法

特定第一種指定化学物質(物質名、管理番号、含量)

該当せず。

第一種指定化学物質(物質名、管理番号、含量)

該当せず。

第二種指定化学物質(物質名、管理番号、含量)

該当せず。

船舶安全法・危規則

有害性物質

航空法・施行規則

その他の有害物質

火薬類取締法

該当せず。

海洋汚染防止法

酸化チタン

Z類

水質汚濁防止法

リン

16. その他の情報

引用文献

ACGIH Documentation of the Threshold Limit Values and Biological Exposure Indices
HSDB® - Hazardous Substances Data Bank
IARC発がん性評価モノグラフ
日本化学工業協会 GHS対応ガイドライン、2019年6月
日本産業衛生学会、許容濃度等の勧告
JIS Z 7252 : 2019 GHS に基づく化学品の分類方法
JIS Z 7253 : 2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－ラベル、作業場内の表示
及び安全データシート (SDS)
National Toxicology Program (NTP) Report on Carcinogens

この安全データシートの情報は、現在の知見ならびに現行の法規に基づくものであり、かつ、正確であると考えられています。この情報は製品の健康、安全、環境側面に関する指針を提供し、また特異性、技術的性能、あるいは特殊用途のための適合性に対する保証として解釈されることはありません。本製品は、セクション 1 に記載されている以外の目的に使用しないでください。本書はセクション 1 の法域の要求により整えられたものであり、他の国や地域における規制上の要件にあうものとは限りません。本安全データシートに記載されている情報は、安全衛生の適用される法規により要求されているように、使用者自身の職場のリスク評価に代わるものではありません。